

安全データシート

作成: 2000年12月21日

改訂: 2023年 6月13日

1. 製品及び会社情報

| | |
|--------------|-----------------------------------|
| 整理番号 | : KF064-05 |
| 製品名 | : ベルコートフロアブル |
| 会社名 | : クミアイ化学工業株式会社 |
| 住所 | : 東京都台東区池之端 1-4-26 |
| 担当部門 | : サステナビリティ推進部 レスポンシブル・ケア推進課 |
| 電話番号 | : 03-3822-5180 |
| FAX番号 | : 03-3823-6830 |
| 緊急連絡先 | : 平日 午前9時～午後5時 (電話番号03-3822-5180) |
| 推奨用途及び使用上の制限 | : 農薬 |

2. 危険有害性の要約

| | |
|-----------|-----------------------|
| 化学品のGHS分類 | |
| 環境に対する有害性 | 水生環境有害性 短期 (急性) : 区分1 |

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語: 警告

危険有害性情報

- ・水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

- ・環境への放出を避けること

【応急処置】

・漏出物を回収すること。

【保管】

・施錠して保管すること。

【廃棄】

・内容物、容器を国、都道府県、又は市町村の規則に従って安全に処理する。または、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名／一般名：

1, 1'-イミノオジ(オクタメチレン)ジグアニジウム=トリス(アルキルベンゼンスルホナート)
／一般名 イミノクタジンアルベシル酸塩

| | |
|------------------------|-------|
| 成分及び含有量：イミノクタジンアルベシル酸塩 | 30.0% |
| <その他> エチレングリコール | 5.0% |
| 1-ドデカノール | 3.7% |
| その他の界面活性剤等 | 6.3% |
| 水、その他 | 55.0% |

化学式：HO・CH₂・CH₂・OH／エチレングリコール
HO-(CH₂)₁₁-CH₃／1-ドデカノール

| | |
|----------------------|----------------|
| 官報公示整理番号：化審法 (2)-230 | エチレングリコール |
| (2)-217 | 1-ドデカノール |
| 安衛法 4-(5)-617 | イミノクタジンアルベシル酸塩 |

| | | | |
|----------|-------------|---|----------------|
| CAS No.: | 169202-06-6 | ／ | イミノクタジンアルベシル酸塩 |
| | 107-21-1 | ／ | エチレングリコール |
| | 112-53-8 | ／ | 1-ドデカノール |

4. 応急措置

吸入した場合：

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。

皮膚に付着した場合：

汚染された衣類、靴を直ちに脱ぐこと。

多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。

眼に入った場合：

水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。

飲み込んだ場合：

水で口の中をよく洗う。

無理に吐かせないこと。

直ちに医師の診察／手当てを受けること。

：本製品の中毒により血圧低下を引き起こす場合がある。初期治療として胃洗浄を行うとともに血圧低下に注意し、血圧低下が見られる場合はノルアドレナリンの投与が有効である。

医師に対する特別な注意事項：

その他の医学的アドバイスまたは治療：対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：

霧状の水

大量の水

粉末消火剤

泡消火剤

炭酸ガス消火剤

使ってはならない消火剤：

情報なし

火災危険性：

燃焼によって有毒ガスを生成する。

消火方法：

火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。

消火作業は風上から行う。

周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。

移動できない場合、容器に放水し、冷却する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。

人を退避させ、飛散・漏出した周辺にロープを張り、「立入禁止」の措置を行う。

眼、皮膚、衣類につけないこと。

十分な換気を確保する。

風上から近づく。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

環境に対する注意事項：

排水溝または水路への侵入を防ぐ。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

ウエス、スコップ等でできるだけ空容器に回収する。必要なら砂等をまいてできるだけ回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項：

作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。

眼、皮膚、衣類につけないこと。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

使用前にラベルをよく読むこと。

ラベルの記載以外には使用しないこと。

子供の手の届かないところに置くこと。

接触回避：

「10. 安定性及び反応性」を参照のこと。

保管

安全な保管条件：

密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼な場所に保管すること。

安全な容器包装材料：

データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：イミノクタジナルベシル酸塩：設定されていない

許容濃度：エチレングリコール 25 ppm(蒸気) TWA, 50 ppm(蒸気) STEL, 10 mg/m³(吸引性のエアロゾル) ACGIH (2021年度)

設備対策：

屋内使用の場合、装置を密閉化し、局所排気装置又は全体排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、シャワー・洗眼器を設置する。

保護具

呼吸用保護具：農薬用マスク（例：JIS T8151 に適合する防じんマスク等）

手の保護具：ゴム・塩ビ等の不透水性手袋

眼の保護具：ゴーグル

皮膚及び身体の保護具：材質を特定しないが、長袖・長ズボン

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|------------------------|--|
| 外観等 | : 白色水和性粘稠懸濁液体 |
| 臭い | : 無臭 |
| pH | : データなし |
| 融点 | : ≪イミノクタジンアルベシル酸塩のデータ≫ 87.8 ~ 96.8°C |
| 凝固点 | : データなし |
| 沸点・初留点及び沸騰範囲 | : データなし |
| 引火点 | : データなし |
| 自然発火点 | : データなし |
| 分解温度 | : データなし |
| 可燃性 | : データなし |
| 蒸気圧 | : ≪イミノクタジンアルベシル酸塩のデータ≫ < 0.00016 Pa (60°C) |
| 相対密度 | : データなし |
| 密度 | : 1.05 g/cm ³ |
| 相対ガス密度 | : データなし |
| 溶解度 | : ≪イミノクタジンアルベシル酸塩のデータ≫ 水: 0.0006 g/100mL (20°C) エタノール: 41.2 g/100mL (20°C) 有機溶剤: メタノール: 61.6 g/100mL (20°C) |
| n-オクタノール／水分配係数 (log 値) | : ≪イミノクタジンアルベシル酸塩のデータ≫ 1.14 |
| 爆発限界 (vol%) | : データなし |
| 粘性率 | : 70 - 800 mPa・s |
| 動粘性率 | : データなし |
| 粒子性状 | : データなし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|---------------------|
| 反応性 | : 情報なし。 |
| 化学的安定性 | : 通常の取扱い条件下では安定である。 |
| 危険有害反応可能性 | : 情報なし。 |
| 避けるべき条件 | : 直射日光。熱。高温。 |
| 混触危険物質 | : 情報なし。 |
| 危険有害な分解生成物 | : 燃焼によって有毒ガスを生成する。 |

11. 有害性情報

| | |
|------------------|--|
| 急性毒性(経口) | : 区分に該当しない LD ₅₀ ラット (♀) 4,665 mg/kg、(♂) 7,071 mg/kg LD ₅₀ マウス 8,123 mg/kg |
| 急性毒性(経皮) | : 区分に該当しない LD ₅₀ ラット > 2,000mg/kg |
| 急性毒性(吸入) | : 区分に該当しない(分類対象外)(気体) 分類できない(蒸気) 分類できない(粉じん、ミスト) LC ₅₀ ラット > 0.9 mg/l (4時間) |
| 皮膚腐食性/刺激性 | : 区分に該当しない ウサギ 刺激性なし |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | : 区分に該当しない ウサギ 軽度の刺激性であるが、試験データのスコア値から、区分に該当しないとした。 |
| 呼吸器感作性 | : 分類できない |
| 皮膚感作性 | : 区分に該当しない モルモット 陰性 |
| 生殖細胞変異原性 | : 分類できない イミノクタジンアルベシル酸塩のデータ: Ames 試験: 陰性、染色体異常試験: 陰性、小核試験: 陰性(マウス) |
| 発がん性 | : 分類できない |
| 生殖毒性 | : 分類できない |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | : 分類できない |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露) | : 分類できない |
| 誤えん有害性 | : 分類できない |

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期(急性):水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性 長期(慢性):分類できない

魚類 :コイ LC₅₀ 245 mg/l (96hr)

甲殻類 :EC₅₀ 0.332 mg/l (48hr)

藻類 :ErC₅₀ 0.18 mg/l (0-72hr)

n-オクタノール/水分配係数(LogPow)

:《イミノクタジンアルベシル酸塩のデータ》

1.14

残留性・分解性 :データなし

生体蓄積性 :《イミノクタジンアルベシル酸塩のデータ》

n-オクタノール/水分配係数(LogPow): 1.14

土壤中の移動性 :データなし

オゾン層への有害性 :有害性:データなし

影響:モントリオール議定書に指定された物質を含有しない。

その他 :水産動植物に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。

蚕に対して毒性があるので、桑にかからないように注意してください。

13. 廃棄上の注意

使用量に合わせて薬液を調製し、使い切る。容器の洗浄水等は河川に流さない。

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。洗浄水等は、凝集沈殿、活性汚泥などの処理により清浄にしてから排出する。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

移送取扱いは丁寧に行う。

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。車輛、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、緊急時の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。

国連分類 :クラス9(有害性物質)容器等級Ⅲ

国連番号 :3082(環境有害物質、液体)

国内規制

海上規制情報 :船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報 :航空法の規定に従う。

陸上規制情報 : 消防法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法に該当する場合はそれぞれの該当法律に従う。

15. 適用法令

農薬取締法 : 登録番号 第19884号 (日本曹達株)
消防法 : 非該当
化審法 : 優先評価化学物質(法第2条第5項)
アルカノール(C=10~16)(C=11~14のいずれかを含むものに限る。)
エチレングリコール
労働安全衛生法 : 施行令第18条、第18条の2(表示・通知対象物質):エチレングリコール(政令番号75)
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)
: 第一種指定化学物質 273 1-ドデカノール(別名ノルマルドデシルアルコール)
第一種指定化学物質 30 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14のもの及びその混合物に限る)
毒物劇物取締法 : 非該当

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関して、いかなる保証をなすものではありません。注意事項については通常の取り扱いを対象としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を講じて下さい。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意してください。
使用に当たっては、ラベルの注意事項を良く読んで下さい。

- 引用文献: 1) JIS Z 7252:2019 GHSに基づく化学品の分類方法
2) GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針
2019年6月 社団法人 日本化学工業協会
3) 農薬中毒の症状と治療法 第19版 2022年4月 農薬工業会
4) GHS文書 改訂第6版(2015年)
5) 日本曹達株 ベルコートフロアブル 安全データシート
(2023年2月14日改訂版)

作成部署以外の連絡先

(財団法人)日本中毒情報センター

大 阪 (年中無休、24時間) 一般市民向け相談電話(無料) 072-727-2499

医療機関専用有料電話 072-726-9923

つくば(毎日9時~21時) 一般市民向け相談電話(無料) 029-852-9999

医療機関専用有料電話 029-851-9999

※ ただし、上記の何れも通話料は相談者の負担となります。

※ 弊社製品に関する問い合わせにつきましては、医療機関専用有料電話の利用料(1件 2,000円)は弊社が負担いたします。